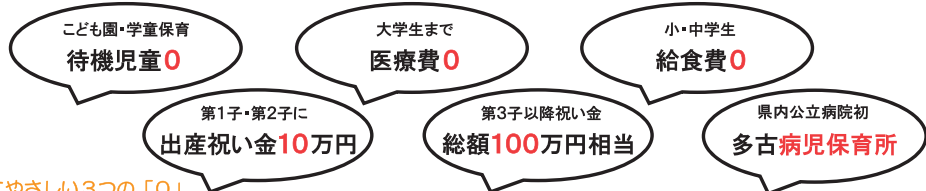




～成田空港のお隣 都心と“ちょうどよい距離感のまち”～

多古町は、成田空港の東側にあり、豊かな自然に恵まれたまちです。また、多古米、やまと芋、元気豚をはじめとした美味しい農畜産物の宝庫として知られています。近年では、成田空港を拠点とした交通環境が一段と充実し、都市部から多くの方が移住されています。移住されるみなさんのために町ではさまざまな支援制度をご用意しています。教育、仕事、住まいはもちろんのこと、特に子育てに力を入れています。



○子育てにやさしい3つの「0」

待機児童「0」…県内最大級(定員410名)を誇る多古こども園や各小学校区に学童保育所を整備し、待機児童「0」を実現しています。

小中学生の給食費「0」…地元産品を使用した安全で美味しい給食を無償で提供しています。

大学生までの医療費「0」…大学生までの医療費が無償です。

- 第1子・第2子に出生祝い金10万円を支給
- 第3子以降総額100万円相当の祝い金を支給

第3子以降のお子さんを出産したご家庭に対し、出産時・入学時などに総額100万円相当の祝い金を支給します。

○公立病院では県内初となる病児保育所

国保多古中央病院に病児保育所を併設しお仕事をしている父母をサポートします。



お問い合わせ先
多古町企画政策課
TEL:0479-76-5417

～絵本を書いています。多古町で暮らす子育て真っ盛りの新人作家さん～

元気な男の子を追いかけるお母さん。「吾朗が、人見知りしなくなりました。」と話す広田さんは子育ての真っ最中。多古町は、人が温かく、異なる世代と交流する機会が多いそうだ。「周りとの関わりで育っていくのをすごく感じます。違う世代の子と関わるってなかなか難しいと思います。それが自然にできることが素晴らしいです。」と町での子育てについて笑顔で語る。ママ友達とも、「子供を育てるには良い。自然も豊かだし、安心できる自然。開けた場所が多く、空を見て気持ち良いと感じる。」とよく話しているとのこと。田舎特有の雰囲気が気に入っている様子が感じられた。

町の雰囲気について聞くと、「自然はすごく多いと思います。見渡す限り広い場所が多いので、遊歩道とかは本当に気持ち良いです。よく散歩をしますが、歩いている人とコミュニケーションがあり、とても楽しく、仲良くできるのは、受け入れてもらえる感じがあって良いです。そんな状況がどこにでもあると思います。」と大絶賛。

地域全体が温かく、自然も多い。子育てをするにはうってつけの環境がある多古町。この町の発展と子供達の成長が楽しみだ。

【PROFILE】
広田緑さん
広田吾朗くん
大阪府から移住。現在は、子育てをしながら絵本作家として活動している。



水と緑と歴史に彩られたまち、東庄。豊かな水をたたえた利根川・黒部川が流れ、希少な野鳥コジュリンの棲み家となる雄大な自然が息づいています。

町では下記の創業支援をはじめとした各種支援事業を実施しています。

●東庄町創業促進支援事業

産業の振興及び活性化を図るため、町内で創業する方を支援します。

【創業促進支援事業(補助対象経費)の内容】

- 事務所や店舗の内装工事、機械装置や工具器具備品調達費用
- 広告宣伝費、パンフレット等の印刷費
- 市場調査や宣伝のための外部人材への報酬 など

※対象となる創業には一定の条件がありますので、詳しくはHPをご覧ください。



お問い合わせ先
東庄町まちづくり課
TEL:0478-86-6075

雄大な自然と歴史あるまち東庄へ、

ぜひ一度お越しください。

～商社マンから園芸農家に。何かやりたかったら、東庄町においでよ～

「東庄町が大好きです。」満面の笑みでそう話すのは、都内から移住してきた江口さん。商社で働いていた経験を生かして、園芸農家として転職。異色の経歴だ。

町での生活の印象を聞くと、「気持ちがとてもよくなりました。色々な原因があると思いますが、会社勤めの時は、もっとイライラしていました。」と答えた。日々の生活を楽しんでいる様子。また、「朝日が綺麗です。星も綺麗。ふと見上げると、すぐそこに星があるのでびっくりします。大したことがないことに、すごく心が動かされるようになりました。朝霧もとても綺麗です。本当に良いところだと思います。」とも語る。

町について、「チャンスがあると思います。だって東京駅まで高速バスで約1時間半で通勤できる。ちょっと都会から離れた落ち着いた環境は、子育てにピッタリだと思います。」と明るく話す。町での仕事については「東庄町は、プラットフォームがあります。町の良い所は、町役場の手厚いサポート、住んでいる方々も協力的なところ。だから何かやりたかったら、東庄町においでよと、何かできるよと。何も無いことに価値があると思います。」と話す。町にポテンシャルがあることを力強く語った。

何も無いけれど、土台はしっかり。それが逆に良いのかもしれない。

【PROFILE】
江口政喜さん
東京都世田谷区から移住。2020年に東庄町へ。園芸農家として起業し、現在4年目。

